

法人理念	<ul style="list-style-type: none"> ✿キリスト教精神に基づいて子どもの人権や主体性を尊重し、一人ひとりがより良く育つことを大切にする。 ✿保護者や地域社会と力を合わせて、児童の福祉を増進し家庭支援を行う。 ✿職員は豊かな愛情をもって接し養護と教育の一体化を図るため、より一層専門性を高め技術向上に努める。 						
営業時間	8時45分～17時	療育日時	毎週火曜日・15時～16時45分	送迎	無	おやつ	手作りおやつ有
支援方針	<p>テーマ「交通」を通して言葉の発達を促す</p> <p>就学に向けて交通に関係する標識や信号、公共の場でのルールなどをみんなで確認しながら学びます。</p> <p>実際に公共交通機関を使ってお出かけし、交通ルールを守りながら外出行事を楽しみます。</p>						

項目	支援内容	
本人支援	健康・生活	交通ルールがわかる 外出行事を通して信号を見て横断歩道を手をあげて渡る。公共交通機関のマナーを理解する。実際に利用し体感する。
	運動・感覚	台車、箱椅子、スクーターなど自分の体をコントロールしながら遊ぶ 電車や乗り物に見立てて体を動かしてあそび、転倒ないようにバランスをとる、ロープを引っ張る、物に当たらないようによけてあそぶ。 手先を使う課題に取り組む マフラーづくり(継続) 折り紙 組み立て
	認知・行動	標識・マーク・信号の理解 標識図鑑やカルタ、標識早押しクイズなどあそびながら覚える。また友だちと一緒に取り組むことで、競い合い、勝ち負けなどのやり取りも楽しんでいく。 乗り物の役割が分かる 様々な種類の乗り物を見て、それぞれの用途や役割を理解する
	言語 コミュニケーション	カードやサインなど自ら選択して相手に言葉と共に伝える ・「手伝って」「～がほしい」をカードを使いながら声に出して伝えられるようになる。 ごっこ遊びを通して応答的な会話をする ・電車ごっこ バスごっこ
	人間関係 社会性	外出先でのルールがわかり行動できる ・「こんなときどうする」や「ルールブック」を用いて、あらかじめ交通ルールや公共の場の過ごし方をみんなで話し合い、公共交通機関を使って公園へ行く。 ルールが複数あるあそびに取り組む ・ハンカチ落とし
歌・絵本など	絵本 あかくんまちはしる はしれ!かもつたちのぎょうれつ 歌・わらべうた はたらくるま	
地域支援・地域連携 (地域交流・園外活動)	公共交通機関の利用	
移行支援	就学先へ情報提供 希望の場合、保育所等訪問支援事業への移行ができます。	
家族支援	3月2日保護者会企画の「インクルーシブダンス」メールにてお知らせ	
職員の質の向上		
主な行事等	モニタリングによる個別面談 お別れ遠足 18日 療育終了式 3月25日 16時30分から 保護者の方もよければお越しください	